

第201号

2024年1月12日発行

# 横浜 西だより

発行  
(公社)神奈川労務安全衛生協会  
横浜西支部 事務局  
横浜市戸塚区吉田町631  
元町清水ビル203号  
TEL 045-864-5354  
FAX 045-864-5022  
編集  
横浜西支部広報部会



## 新年のご挨拶



(公社)神奈川労務安全衛生協会 横浜西支部

支部長 小西 将史



2024年の新春を迎え、会員事業場の皆様に謹んでお喜び申し上げます。また昨年の支部事業運営に関しましては、横浜西労働基準監督署ご指導のもと、会員事業場の皆様からの多大なるご支援、ご協力を賜ったこと厚く御礼申し上げます。

2023年度の横浜西支部の活動については、新型コロナウイルス感染症も収束していく中で、この数年間対面形式で実施できなかった各種活動も関係各位のご尽力と工夫により徐々にこれまでどおりの日常を取り戻しながら無事に開催することができましたこと、あらためて心より感謝申し上げます。

令和5年の横浜西労働基準監督署管内の労働災害発生状況も、近年増減を繰り返しつつも死傷者数が昨年に比べ1.6%増（※新型コロナ罹患を除く10月末時点）、死亡災害が11件増の増加傾向にあるなか、各事業所においても目標達成にむけ経営トップの強いリーダーシップのもと関係者が一丸となって労働災害防止対策の推進を実施頂きました。

また本年度は、「第14次労働災害防止計画」の初年度となりましたが、引き続き労働環境の変化や働き方の多様化に対応しながらも、それぞれの職場にて自発的に安全衛生対策に取り組むための意識啓発に取り組んでいただきたいと存じます。

皆様の安全と健康を第一に、本年の支部運営を進めると共に、あわせて「支部会計の収支改善」と「会員事業者の拡大」にも鋭意取り組んでまいります。会員事業場の皆様におかれましては、支部運営への引き続きのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、本年が会員事業場の皆様にとりまして素晴らしい年となりますよう祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

横浜西労働基準監督署

署長 塚田 啓子



謹んで新春をお祝い申し上げます。

貴支部並びに会員事業場の皆さまには、旧年中は労働基準行政の推進に多大なるご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨今は地球環境も気候変動によるものなのか、各地で経験を超えた高温や低温、豪雨などの自然災害に曝されることが多くなりました。経済の動きも国内外の様々な要因に影響され、先行きを見定めることは一層難しくなっています。また、新型コロナウイルス感染症の影響は少なくなった感がありますが、そこで経験した数々の困難に対する工夫は、日々の仕事や生活、記録や記憶の中にとどめなくてはなりません。

不安定な状況は本年も続くと思われませんが、労働者一人一人が安全で健康に働くことができる職場環境の実現を目指すことに変わりはありません。

昨年スタートした第14次労働災害防止計画では、アウトプット指標として、作業行動に起因する労働災害防止、高年齢労働者の安全衛生確保、メンタルヘルス対策を始めとする健康確保対策、化学物質による健康障害防止などを定めました。これらの取組みがアウトカム指標につながるものか、労働災害の減少や歯止めとして寄与するか、本年は検証を始めることとなります。また、法令の改正も予定されており、働き方改革の推進は引き続き重要な課題です。より良い職場環境の形成に向けて、今後も様々な立場からの協力をお願いしたく存じます。

最後になりますが、会員事業場の皆さまのご健康とご多幸を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



令和5年度（第82回）

## 全国産業安全衛生大会



開会の辞  
中央労働災害防止協会副会長 西村 司氏



大会式辞(ビデオ)  
中央労働災害防止協会会長 十倉 雅和氏

令和5年度、第82回「全国産業安全衛生大会」が9月27日～29日の3日間、愛知県名古屋市にて開催されました。今回も現地開催とオンライン限定プログラムを組み合わせた開催となりました。本大会は、昭和7年の第1回開催以来、事業場で働く職場の安全衛生に関わる関係者が全国から参加・視聴し、各産業現場でのゼロ災にて、犠牲者をこれ以上出さないという決意を新たにす国内最大のイベントであり、今回は82回目の大会として開催され延べ約1万人が参加しました。

今回は、「名古屋の地で掲げよう 安全・健康の旗印」をテーマとして、「ポートメッセなごや」で総合集会、講演会及び研究発表会（9分科会129研究発表、14講演、21特別講演、労働劇）、緑十字展「働く人の安心づくりフェア」が、3日間にわたって行われました。また、オンライン限定プログラムは現地開催とは別の事前収録・編集された映像が、9月27日～10月13日までの間で何時でも何度でも視聴することが可能となり全国安全衛生の第一線で活躍されている管理監督者、安全衛生担当者、経営者など、従来以上に多くの方々による参加及び情報配信となりました。

大会初日、総合集会第1部は、非常に厳かな雰囲気の中、君が代斉唱にて開幕致しました。開会式では、まず労働災害により亡くなられた方々への哀悼の意を表し黙祷を捧げた後、中央労働災害防止協会副会長の開会の辞、十倉中央労働災害防止協会会長の大会式辞（ビデオメッセージ）、宮崎政久副厚生労働大臣祝辞、室伏スポーツ庁長官

祝辞、愛知県知事祝辞、名古屋市長祝辞（ビデオメッセージ）、公益社団法人愛知労働基準協会副会長挨拶がありました。続く表彰式では、安全衛生の推進に功労著しく、社会的に貢献した個人・企業・団体に対し、「中央労働災害防止協会会長賞」2社、「顕功賞」2名、「緑十字賞」90名と4団体が表彰されました。

そして、第1部の最後には、「将来の予測が困難な現代において、安全衛生活動を推進し、諸課題を克服していくためには、DXに代表されるイノベーションをハード・ソフト両面で取り入れ、就業形態の変化はもとより、価値観の多様化に対応しなければならない。労働災害のない、安心して働ける職場環境を実現することは、全ての働く人、全ての国民の願いである。そのために、国、事業者、労働者等全ての関係者が、本年度を初年度とする第14次労働災害防止計画に掲げられた重点事項を確実に実施することが重要である。〈中略〉労働災害による犠牲者をこれ以上出さないという決意を新たに、関係者が一丸となって取り組む」ことを誓った大会宣言が採択されました。

第2部では、厚生労働省労働基準局から労働安全衛生行政の動向に関する講演に続き、室伏スポーツ庁長官による「スポーツで未来を創る～ライフパフォーマンスの向上のためにスポーツが果たす役割～」と題し、特別講演がありました。最後に室伏広治氏とヘルスケア・トレーナーの動きに合わせ参加者全員でエクササイズが行われました。

大会2日目、3日目は、各分科会に分かれ、様々な研究や取組・事例の報告、パネルディスカッションやシンポジウムなどが行われ、現地開催に加え、オンデマンド配信を組み合わせた、ハイブリッドでの開催にて、大変盛況かつ多くの参加者へ情報発信できた大会として成功を収めました。

次回令和6年度は11月13日～15日の3日間、広島県広島市の県立総合体育館（グリーンアリーナ）にて総合集会、広島国際会議場ほかで分科会が開催される予定です。

（株）日立製作所 デジタルシステム&サービス  
横浜事業所 船田 和男



室伏スポーツ庁長官祝辞



令和5年度

# 神奈川労務安全衛生大会



神奈川労務安全衛生協会 会長  
加藤 英治氏

令和5年度神奈川労務安全衛生大会が、去る11月17日（金）横浜ベイシェラトンホテル&タワーズで開催されました。大会の冒頭、労働災害において尊い命を失われた方々に対し黙祷を捧げた後、大会式典と講演の二部構成で行われました。

第一部では神奈川労働局長をはじめご来賓の方々からのご祝辞を頂いた後、労務安全衛生功労賞として、事業場における労務管理、安全衛生活動の向上に多大な貢献をされた42名の方の表彰式が行われました。横浜西支部からは3名が受賞されました。受賞された皆様、おめで

とうございます。その後、大会宣言が読み上げられ、「労働災害のない安全で健康に働くことができる職場づくり」と「時代の変化に対応した柔軟な働き方がしやすい環境整備」に向けて、各事業場の英知と総力を結集することを誓いました。

第二部では「健康寿命を延ばす食生活～働く人のための動脈硬化予防～」特別講演として「人口知能 ビジネス応用への視点」の講話があり、食習慣の見直しや労務安全衛生管理でのAI応用について、大変興味深いお話を伺うことが出来ました。

(タカナシ乳業㈱) 田中 敏之)



## 受賞紹介

「令和5年度神奈川労務安全衛生大会」において弊協会加藤協会長より労務安全衛生功労賞を受賞されました。

### 【受賞者】

田村 元一氏 (株)ニコン 横浜製作所  
椎名 広高氏 神奈川開発観光(株) 戸塚カントリー倶楽部  
高橋 登志雄氏 日本アビオニクス(株) 横浜事業所

誠におめでとうございます。



高橋氏 田村氏 椎名氏

## 優良事業場見学研修会

横浜西支部では4年ぶりとなる優良事業場見学研修会が10月24日（火）に参加者27名にて開催されました。今回は、中外製薬(株)の新研究所である中外ライフサイエンスパーク横浜を見学しました。

まず施設紹介があり、国内に複数あった創薬研究所をこの研究所に集約するために新設されたことや、緑を多く取り入れて、地域社会との調和、環境との共存をコンセプトにした施設であると紹介を受けました。次に見学となり、各研究棟を繋ぐ300mの中央廊下「スパイン」や

最先端の研究設備のほか、無人コンビニやおしゃれなカフェを見学しました。最後に、中外製薬の安全衛生活動紹介があり、親会社のロシュと連携していることや全社で休業災害ゼロを達成したことなどを紹介いただきました。

新設事業場を見る機会はほとんどないことから、大変有意義な見学会となりました。

(横浜西支部事務局長 渡辺 俊哉)



# 監督署からの情報

## 危険の「見える化」により、労働災害を減らしましょう

### 危険の見える化とは

危険の「見える化」は、職場の危険を可視化（＝見える化）し、従業員全員で共有することです。転倒のおそれのある箇所がわかっているならば、慎重に行動することができます。職場の中で転倒災害が多発している箇所は、危険マップやステッカーの貼り付けなどにより従業員全員で情報を共有し、安全意識を高めましょう。

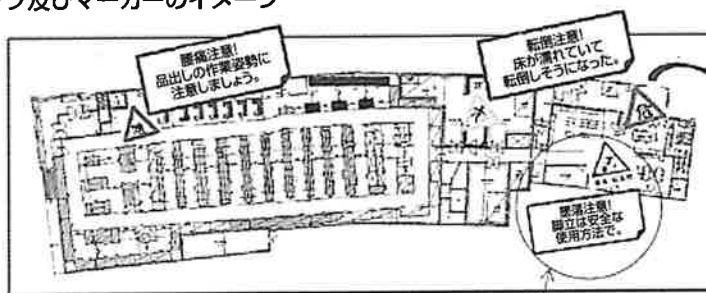
ピクトグラムのようなサインやマークは、言語の壁や事前の学習、特別な知識がなくても理解することができます。外国人労働者に対しても、視覚によるだけで注意喚起や「望ましい行動」を誘導するのに非常に有効な手法です。

転倒災害だけではなく、施設や作業に潜む様々な危険を見える化することで、労働災害の発生を防止しましょう。



### 危険マップの作成・活用方法

#### ■ 危険マップ及びマーカのイメージ



#### ■ マーカの種類



脚立による墜落危険を示すマーカを、職場の図面に貼り、注意内容の付箋を貼る。

- ① 職場の平面図など（職場マップ）を用意します。ない場合は新たに作成をします。
- ② 職場内の危険な箇所や危険な作業について、従業員の参加のもとで洗い出しをします。この場合、次のような箇所や作業が参考になります。
  - 過去に災害が発生した箇所
  - ヒヤリ・ハット事例の多い箇所
  - 危険予知活動で注意が必要とされた箇所
  - リスクアセスメントで作業場の注意が必要とされた箇所や作業
- ③ 危険を回避するために、従業員が注意をしなければならないこと、守らなければならないことを、全員参加で検討します。
- ④ 職場マップに危険箇所を明示し、危険マップを作成します。この場合、危険箇所をわかりやすく示すための「マーカ」を貼り付けると、危険箇所がより分かりやすくなります。
- ⑤ また、危険箇所について遵守すべき事項等のコメントも記載します。検討段階では貼り替えが容易な付箋紙等を使うと便利です。
- ⑥ 作成した危険マップは、従業員が集まる休憩室等に掲示し、注意喚起や安全意識を高めるようにします。





※例えば、荷の積み降ろしを行う作業場所に、以下のような表示を行うのも有効です。  
小売業、飲食業、社会福祉施設を対象とする危険の見える化実践マニュアルをぜひご覧ください。

### ■ 腰痛の危険の見える化の例



膝を曲げ、腰を落として持ち上げる

出典：  
「職場の危険の見える化(小売業、飲食業、  
社会福祉施設)実践マニュアル」

こちらの二次元コードをご確認ください▶



### ■ 職場の行動災害（転倒・腰痛）を予防するための講習会の開催について

当署管内において昨年中に、転倒で260人、腰痛で161人の休業4日以上死傷災害が発生しており、各職場で実効性のある対策を講じていただく必要が高まっているところです。つきましては、職場における行動災害（転倒・腰痛）予防対策の一層の充実を図るため、管内の事業場を対象とする講習会を下記のとおり開催いたします。御多忙中とは思いますが、ぜひ御出席くださるよう御案内申し上げます。

1. 日時 令和6年2月13日(火)14時00分から16時30分まで
2. 場所 保土ヶ谷公会堂 横浜市保土ヶ谷区星川1-2-1 1階1号会議室
3. 内容
  - 労働災害（転倒・腰痛）の発生状況について
  - コラボヘルスってなに？事業主のメリットってなに？他（講習会の内容は一部変更になる可能性があります）

講習会についての御照会は横浜西労働基準監督署安全衛生課までお願いします。 TEL：045-287-0274

## 新春随想

横浜西労働基準監督署 安全衛生課長 林 太郎

新年あけましておめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症も昨年5月より5類感染症に移行し、各個人の自主的な取り組みをベースとした対応に変わり、落ち着きを見せてきたものと感じております。

自主的な取り組みといえば、労働災害防止活動においても、自主的な安全衛生管理の推進が求められており、手法の一つとして危険予知(KY)活動があります。この活動は、作業前に現場や作業に潜む危険要因とそれにより発生する災害について先読み予測し、作業者の危険に対する意識を高めて労働災害を防止しようというものです。

昔からタイムトラベル、タイムスリップ、タイムリープなどをモチーフとした作品は人気があり、最近でも東京リベンジャーズなどが話題になっていました。私もバック・トゥ・ザ・フューチャーシリーズが好きで、今でも繰り返し観ることがありますが、過去に遡ってあの時あの時間をやり直すワクワク感やスリリングな展開は

それこそ時代(世代)を超えた名作であると思います。

ただ、残念なことに、現実世界では過去を振り返ることはあっても、やり直すことはできません。

しかし、自分の理想となる未来を作る方法はありません。危険予知(KY)をしっかり行い、今を良いものとするにより、良い未来・良い職場に繋がることができます。

今が悪い状態で何もしなければ悪い未来に向かう可能性が高まりますが、今を良くすることによって良い未来となる可能性が高まります。

安全という仕事は未来を作る仕事です。

今年も会員事業場の皆様と一緒に自主的な安全衛生管理に取り組み、ポジティブシンキング・前向きな姿勢で良い未来を作っていきたいと思っております。

今年一年、皆様の「ゼロ災」を祈念いたしましてどうぞ「ご安全に！」





# 会員会社紹介



## 株式会社ブリヂストン 横浜工場

- 所在地 横浜市戸塚区柏尾町1番地
- 従業員 約1,000人
- 業種 製造業
- 事業内容 ゴム製品製造・販売  
工業資材関連用品、建築資材関連用品 等

### ●安全への取り組み

弊社は、安全で守りやすい作業標準にするため、自分が行った作業を動画で確認し、標準との違いを認識することで、より安全な方法がないか係内で議論して標準の改訂につなげるといったMy標準活動を推進して、安全意識の向上と守りやすいルールづくりの取り組みを行っています。



My標準活動説明会



標準とのGAP確認

## 芝浦メカトロニクス株式会社 本社・横浜事業所

- 所在地 横浜市栄区笠間2-5-1
- 従業員 約450人
- 業種 製造業
- 事業内容 半導体・フラットパネル製造装置の製造販売

### ●安全への取り組み

弊社は、安全意識の向上に向け、各職場で安全巡視を計画的に実施しています。役職者と一般者が混成で実施し、指摘する側を経験させることで、安全意識の向上を図り、職場の問題点の改善まで実施する取り組みを行っています。



安全教育と巡視



## ミドリ安全株式会社 横浜南支店

支店長 中山 雄介

〒245-0052 横浜市戸塚区秋葉町326番地湘南ビル1F  
TEL 045-810-6235

## 森紙業株式会社 関東事業所

事業所長 大町 智応

〒244-0812 横浜市戸塚区柏尾町628番地  
TEL 045-822-7000

## 一般財団法人 神奈川県労働衛生福祉協会

会長 赤城 邦彦

〒240-0035 横浜市保土ヶ谷区天王町2-44-9  
TEL 045-335-6900

## 山崎製パン株式会社 横浜第一工場

執行役員工場長 近藤 康之

〒244-8525 横浜市戸塚区上柏尾町15番地  
TEL 045-822-0627



## 2023～2024年度上期 横浜西支部主要行事予定

### 1. 2023年度

| 開催日(曜日) | 内容     | 募集人員                  | 場所                   |
|---------|--------|-----------------------|----------------------|
| 1月      | 11日(木) | 安全祈願                  | 鎌倉八幡宮                |
|         | 16日(火) | 第4回フルハーネス型墜落制止用器具特別講習 | 24名<br>建災防横浜西分会「会議室」 |
|         | 30日(火) | 保護具着用管理責任者選任時研修       | 40名<br>鎌倉芸術館「会議室1」   |
| 2月      | 15日(木) | 第2回KYT講習会             | 30名<br>鎌倉芸術館「会議室1」   |
|         | 27日(火) | 化学物質のリスクアセスメント研修      | 24名<br>建災防横浜西分会「会議室」 |
| 3月      | 7日(木)  | 第5回フルハーネス型墜落制止用器具特別講習 | 24名<br>建災防横浜西分会「会議室」 |
|         | 11日(月) | 保護具着用管理責任者選任時研修       | 40名<br>鎌倉芸術館「会議室1」   |

### 2. 2024年度(案)

#### ①主要行事 (【 】:中災防 < >:協会本部を示す)

| 開催日(曜日) | 内容     |                                     |
|---------|--------|-------------------------------------|
| 5月      | 17日(金) | 支部通常総会(鎌倉芸術館)                       |
|         | 29日(水) | <本部通常総会>                            |
| 6月      | 6日(木)  | 全国安全週間横浜西地区推進大会<br>[男女共同参画センター横浜]   |
| 9月      | 5日(木)  | 全国労働衛生週間横浜西地区推進大会<br>[男女共同参画センター横浜] |

| 開催日(曜日) | 内容     |                                     |
|---------|--------|-------------------------------------|
| 11月     | 13日(水) | 【第83回全国産業安全衛生大会】<br>[広島市]           |
|         | 14日(木) |                                     |
|         | 15日(金) |                                     |
|         | 27日(水) | <神奈川労務安全衛生大会>                       |
| 1月      | 10日(金) | 安全祈願・賀詞交換会・経営者セミナー<br>[鶴岡八幡宮・鶴ヶ岡会館] |

#### ②講習会等

| 開催日(曜日) | 内容     |                       |
|---------|--------|-----------------------|
| 4月      | 5日(金)  | 新入社員安全衛生教育            |
|         | 23日(火) | 第1回化学物質管理者選任研修        |
| 5月      | 27日(月) | 第1回労務管理講習会            |
| 6月      | 13日(木) | 第1回職長教育[2日間]          |
|         | 14日(金) |                       |
|         | 21日(金) | 保護具着用管理責任者選任時研修       |
|         | 25日(火) | 第1回フルハーネス型墜落制止用器具特別講習 |
|         | 28日(金) | 安全管理者選任時研修            |

| 開催日(曜日) | 内容     |                |
|---------|--------|----------------|
| 7月      | 12日(金) | 第1回KYT講習会      |
|         | 22日(月) | 第2回化学物質管理者選任研修 |
| 8月      | 6日(火)  | リスクアセスメント実務研修  |
|         | 23日(金) | 監督署届出手続き講習会    |
| 9月      | 11日(水) | 化学物質リスクアセスメント  |
|         | 27日(金) | 第1回職長能力向上教育    |

研修会場: 鎌倉芸術館「集会室」、「会議室1」 建災防横浜西分会「会議室」  
※研修会は、講師都合及び会場の抽選結果等により日程を変更する場合があります。

## 新規会員募集

横浜西支部では、地域内(戸塚区、栄区、泉区、保土ヶ谷区、瀬谷区、旭区)にある事業場で、当協会に未加入の事業場等に対して加入促進活動を行っております。

近隣で又はお知り合いで未加入事業場がございましたら事務局まで是非ご紹介ください。

(事務局 TEL 045-864-5354 FAX 045-864-5022)

#### 加入メリット

- より早く的確に情報が把握できます。  
(関係法令の改正動向と内容、労働事情・行政の重点施策方針)
- 法的資格取得講習会等のご案内(一般事業場に対して受講料割引)
- 全国安全週間/全国衛生週間/大会、セミナー等のご案内(ポスター等図書用品の斡旋)
- 労務・安全・衛生に関する各種講習会及び相談受付
- 地域の会員企業との情報交換、連携が図れます。



# 謹賀新年

本年もよろしくお願ひ致します。



順不同

## 森紙業株式会社

関東事業所

事業所長 大町 智広

〒244-0812 横浜市戸塚区柏尾町628番地  
TEL 045-822-7000

## 株式会社日立製作所

デジタルシステム&amp;サービス人事総務本部

部長 菅生 小百合

〒244-0817 横浜市戸塚区吉田町292番地  
TEL 045-881-7161

## 日本自働精機株式会社

代表取締役社長 田中 宏和

〒245-0053 横浜市戸塚区上欠部町915番地  
TEL 045-814-7850

## ミドリ安全株式会社

横浜南支店

支店長 中山 雄介

〒245-0052 横浜市戸塚区秋葉町326番地湘南ビル1F  
TEL 045-810-6235

## 株式会社ブリヂストン

横浜工場

工場長 緒方 智広

〒244-8510 横浜市戸塚区柏尾町1番地  
TEL 045-825-7502

## 山崎製パン株式会社

横浜第一工場

執行役員工場長 近藤 康之

〒244-8525 横浜市戸塚区上柏尾町15番地  
TEL 045-822-0621

## 宝製菓株式会社

代表取締役 岩崎 智子

〒245-0065 横浜市戸塚区東伏野町1750  
TEL 045-851-2001

## 住友電気工業株式会社

横浜製作所長 春日 昌仁

〒244-8588 横浜市栄区田谷町1番地  
TEL 045-853-7182

## ～役員・事務局だより～

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、ご健勝にて新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年 of 支部運営につきましては、横浜西労働基準監督署のご指導、会員事業場皆様のご理解、ご協力に対し厚く御礼申し上げます。

会員事業場が減少するなど厳しい財政のなかではありましたが、お陰様で予定された事業は、参加者が若干減少したものの新規の講習会を取り入れほぼ計画通り実施することが出来ました。

当支部では会員のニーズにあった事業の展開や会員皆様へのサービス向上に役員一同努力してまいります。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

(横浜西支部事務局長 渡辺 俊哉)

## ～編集後記～

新年あけましておめでとうございます!本年も西支部の一員として共に新しいスタートを切れることを心から嬉しく思います。まだまだ寒い中、ときおり春の訪れを感じる今日この頃です。

西支部として多くの会社が協力し合い、日々の安全はもちろん、お互いの成長と繁栄を目指しています。会議後の交流なども、私たちのコミュニティをより一層豊かにしてくれています。

四季の変わり目には、それぞれの会社で異なるイベントがあることでしょう。この多様性を楽しみながら、安全第一の原則を守りつつ、互いに支え合い、充実した一年を過ごしましょう。

本誌が皆様の安全意識の向上と日々の生活にほんの少しの潤いをもたらすことを願っています。

新しい年の幕開けに際して、皆様の健康と、それぞれの会社での成功を心から祈っています。本年も西支部としてのさらなる連携と発展を目指して、どうぞよろしくお願ひいたします。

(広報部会副部長 榊タツノ 黒田 仁)